

# ZENSATO Monthly

## 全里マンスリー

2022年7月号 VOL.151

2022年7月11日(月) (公財) 全国里親会

## ◆全国里親会(全里)の活動(6~7月上旬)◆

## 全国里親会新理事紹介

全国里親会理事任期満了に付きの改選。新理事は任期令和6年6月定時評議員会まで。下記の通り決まりましたので、此処にご報告します。

【会長】 河内美舟(社会福祉法人同朋福祉会 理事長・総合園長、山口県里親会長 専門里親・養護学校教諭1種)

【副会長】 本多洋実(社会福祉士・専門里親・保育士) 眞保和彦(静岡市里親会長)

【理事】 岩橋 泉(千葉県里親会長・専門里親) 岩見照也(熊本県里親協議会長・専門里親) 大西延英(元全国里親会事務局長) 河田一郎(岡山市里親会長・専門里親) 佐々木裕(岩手県里親会長・専門里親) 高橋 守(香川県里親会長・養育里親) 坪井ひとし(一社かわさき社会的養育家庭を支える会 副代表理事)

\*評議員・監事は、引き続き令和6年6月定時評議員会迄です。

【評議員】 梅原 啓次 ・鶴飼 一晴・草間 吉夫 平田 美智子 ・吉田 菜穂子

【監事】 高橋 永郎 ・武藤 廣茂

## 全国里親会からのお知らせ

各里親会事務局あてに、事務局体制についてのアンケートのお願い等のご案内を送らせていただきました。皆さま、ご回答よろしく申し上げます。

## 近畿・東海北陸ブロック里親大会開催報告

先月は下記の2ブロック大会が行われました。どちらもハイブリット形式開催で会長がリアル会場出席し挨拶並びに情勢説明。

●近畿ブロック～令和4年6月19日

会場： 京都市障害学習センターアスニー

●東海北陸ブロック～令和4年6月25日・26日

会場： 愛知県中部国際空港セントレアホール

## 会費納入のお願い

今年度の会費納入をお願いします。詳細は各里親会事務局あてにご連絡済みです。なお納入前には全国里親会事務局へ別紙「会費納入票」をご提出ください。請求書が必要な場合もそちらにご記入ください。あわせて全国里親大会へのご協力金1万円の納入もよろしく申し上げます。

納付期限は7月末日です。

## 寄付・ありがとうございました

全里では6月に合計154,050円のご寄付をいただきました。大切にに使わせていただきます。

## ◆厚生労働省◆

## 厚生労働省人事

厚労省子ども家庭局で先月人事異動がありました。橋本泰宏氏が子ども家庭局長から異動し、後任には藤原朋子氏が着任。また橋本氏の前に局長だった渡辺由美子氏は、こども家庭庁設立準備室長事務局長に就任しました。

## 警察向けの「児童福祉が分かる」ハンドブック

厚労省が「警察官・警察職員のための『児童福祉が分かる』ハンドブック」を作りました。児童虐待を防ぐため、警察と行政の連携をはかるのがねらいです。子どもを保護するまでに行政がどんなプロセスがあるか等が紹介されています。概要版が公開中。  
<https://www2.deloitte.com/content/dam/Deloitte/jp/Documents/life-sciences-health-care/hc/jp-hc-police-handbook01.pdf>

## ◆奨学金◆

## 第8期日本財団夢の奨学金

日本財団夢の奨学金の募集が始まりました。

・対象 社会的養護のもとで暮らした経験のある30歳以下(2023年4月1日時点)の方で、①②のいずれかに該当する方

① 高卒後、2年以上経過し高等教育(大学・短大・専門学校)に進学される方

② 大学院に進学される方

※高等教育の修学支援新制度の対象要件を満たす方は対象外。

・内容 入学金と卒業までの授業料全額、生活費8万円/月 転居費30万円(1回のみ) 教材費12万円/年 交流会等参加交通費 宿泊費実費

・定員10名前後 ・返済不要

※ソーシャルワーカーによるサポートが付きます。

※すでに大学等に在籍している場合も対象ですが、支給開始は次の学年からになります。

・応募方法 申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、PDFにて下記アドレスまで。(件名【申請書提出】夢の奨学金第8期生募集) 郵送も可。

・締切 2022年7月31日(日) 消印有効

HP <https://dreamscholarship.jp/> 送付先: supportcenter@soramamail.or.jp

〒543-0021 大阪府大阪市天王寺区東高津町12番10号 大阪市立社会福祉センター309号 大阪児童福祉事業協会アフターケア事業部「日本財団夢の奨学金2023年度奨学生募集」係

※昨年からの送付先が変更しています。

**資生堂社会福祉事業財団奨学金**

以前は、児童福祉分野を目指す方を対象にしていましたが、昨年度からどの学部・学科でもOKになりました。協力大学に入ると、その大学の助成もさらに受けられます。ただし他団体の奨学金との併用に制限があるので、ご確認を。

- ・対象 養育里親家庭(縁組家庭不可)、児童養護施設、ファミリーホーム、自立援助ホーム、児童自立支援施設、児童心理治療施設、母子生活支援施設で生活している2023年春に卒業予定の高校3年生、高等学校修了者、高卒認定試験合格者
- ・内容 年間50万円×最短卒業年次まで。他に協力大学の助成あり
- ・返済不要 ・定員5名程度
- ・他奨学金との併用については下記まで直接お問合せください。
- ・締切 2022年9月20日(火)必着、消印有効
- ・詳細はHP等でご確認ください。

問合せ先 〒104-0061 東京都中央区銀座7-5-5  
(公財)資生堂社会福祉事業財団奨学金事務局

<https://www.shiseidozaidan.or.jp/activity/children/scholarship-recruitment.html>

TEL 070-8795-3514

**東京スター銀行奨学金**

「東京スター銀行奨学金」(第四期生)の募集が開始されています。認定NPO法人ブリッジフォースマイルと東京スター銀行による奨学金で、サポーターと一緒に金銭管理を学びつつ、奨学金を受け取ります。

- ・対象 次の3つを満たす方
- ① 児童養護施設、自立援助ホーム、里親家庭等の社会的養護の生活経験がある
- ② 四年制大学に進学予定(2023年4月新入学予定で22歳以下)
- ③ 奨学金受給期間に「金トレプログラム」(自分自身でお金の管理ができるようになるためのトレーニング)に従い、お金の管理を行う意思がある
- ・支援内容 30万円/年(毎月2万円 7, 12月のみ5万円) ・支給期間 1年間
- ・返済不要 ・定員10名
- ・応募方法 オンライン事前説明会(7月20日、8月4日 両日とも20時~21時)に参加した後、webサイトより応募。
- ・締切 2022年8月31日(水)

●問合せ・応募書類送り先

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2 認定NPO法人ブリッジフォースマイル Tel : 03-6842-6766  
<https://www.b4s.jp/scholarship-tsb2023/>

**◆研修◆****里親家庭の中高校生向けセミナー「進学までの道のり」**

里親家庭出身の大学生や社会人に、進学や自立後

の生活について体験談を聞くオンラインセミナー。高校卒業後の進路を考える際の参考になります。

- ・2022年8月8日(月)13時~14時半 ・無料
  - ・参加対象 里親家庭(ファミリーホーム含む)で暮らす中学生・高校生やその里親、里親支援者
  - ・内容 里親家庭出身の大学生・社会人によるパネルディスカッション、進学を決めたきっかけ、高校時代の過ごし方、奨学金制度の紹介等。
  - ・申し込み 下記団体までメールか申込フォームにてお申込み下さい。締切8月1日(月)
- ※メールや申込フォームでの応募が困難な方のみ郵送可(締切7月27日必着)。

●PMJフォスターファミリー奨学助成事務局  
(問合せはメール推奨)

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町2-1 DS市ヶ谷ビル3F 一般社団法人RCF内 TEL03-6265-0164

e-mail [fosterfamily@rcf.co.jp](mailto:fosterfamily@rcf.co.jp)

・申込フォーム

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSee9kyY8ktJcb94rUE\\_sdyz2uHIIRZuoa5GDEG7LhhYeoiww/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSee9kyY8ktJcb94rUE_sdyz2uHIIRZuoa5GDEG7LhhYeoiww/viewform)

**◆その他◆****「こども家庭庁」を知るための子ども向けサイト**

2023年4月にこども家庭庁が開設されるにあたり、子ども自身が「こども家庭庁」について知るための、特設サイトがオープンしました。

同サイトでは、子どもの声を集めるためアンケート(締切2022年7月18日)を行っており、主催団体のセーブ・ザ・チルドレン(子ども支援の国際NGO)が結果をまとめて、今後の政策提言などに活かす予定です。

●「こども家庭庁」特設サイト  
(セーブ・ザ・チルドレン)

<https://www.savechildren.or.jp/lp/kodomonokegashakaiwokaeru/>

**映画「1640日の家族」**

1歳半で受託した里子を、4年半後に実親に返すフランスの養育里親の物語。監督のゴルジュアール氏は、子どもの頃、里親家庭の妻子として里子と暮らした経験があります。

7月29日(金)よりTOHOシネマズシヤンテ他で全国公開。

**「産前子育て教室」制度化のための署名**

児童虐待防止のため「産前子育て教室」の制度化を目指し、署名活動を行っています。関心のある方は下記サイトよりご覧ください。

●問合せ <https://youkikai.net/>  
一般社団法人青少年養育支援センター陽氣会  
(「産前子育て教室」制度化推進全国ネットワーク)  
事務局 杉江健二